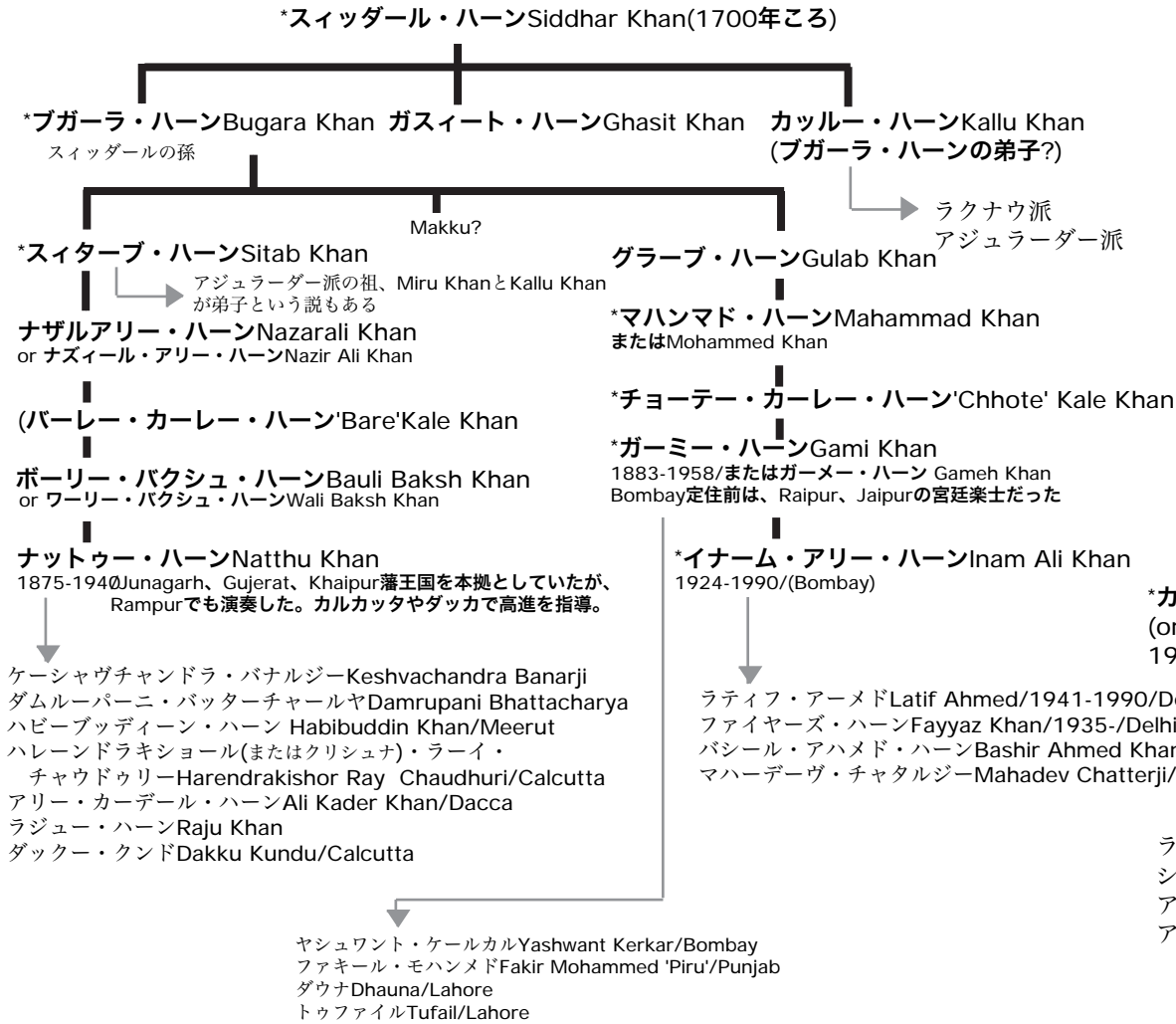


タブラー流派系統図

1. デリー派 Delhi Gharana

*印 ハリーファー(継承者)

— 家系図
— 師弟系図



コメント: 一般にデリー派があらゆるタブラー流派の元になったといわれる。しかしタブラーの演奏はパンジャープ地方から始まった、という説もある(Kishan Maharajなど)。始祖とされるスィッダール・ハーンは、1700年ころ、ムガル朝第12代モハンマド・シャー・ランギーレーの時代の、下層の音楽家カーストに属した人といわれる。彼は、当時の主流であったパカーワジに対抗して、タブラー奏法を確立したとされる。タブラーソロの形式であるカーイダーを考案したといわれる。

2. パンジャープ派 Punjab Gharana

(サドゥーフセイン・バクシュ Sadduhusein Baksh)

*ラーラー・パワーニ・ダース Lala Bhawani Das

*カデル・バクシュ I Kader Baksh I

*ハドゥー・ハーン Haddu Khan

バルデーヴ・サハーイ Baldev Sahay (ヴァーラーナシー派 Varanasi)

*ファキール・バクシュ Fakir Baksh

カラム・イラヒー・ハーン Karam Ilahi Khan
バーバー・マラング Baba Malang
フィローズ・ハーン Firoz Khan

*カデル・バクシュ II Kader Baksh II (or カードル・バクシュ Kadar Baksh) 1902~

ジャン・プラカーシュ・ゴシュ Jnan Prakash Ghosh (ファールカーバード派/Calcutta)
マニク・パル Manik Pal
シャーマル・ボース Shyamal Bose

ラール・マハンマド・サーハブ Lal Mahmmad Sahb
シャウカト・フセイン Shaukat Hussein (Lahore)
アッラー・デーダ Alla 'Dheta'
アッラー・ラカー Alla Rakha (Bombay/1919~)

ザキール・フセイン Zakir Hussein (1951-son)
ファザル・クレシ Fazal Qureshi (Bombay-son)
ヨーゲシュ・サムスィー Yogesh Samsi (Bombay)
ナスィール・アハメド Nasir Ahmed (Bombay)
ネウレカル Neurekar (Bombay)
シャンカル・チャタルジー Shankar Chatterji (Calcutta)
アヌラーダー・パル Anuradha Pal (Bombay)

コメント: パンジャープ派はデリー派の系列とは別の流れといわれる。元々の中心地はラーホール、アムリツァルであったが、アッラー・ラカーの移住によってボンベイが重要な場所となっている。